



**第39回**

# 日本母体胎児医学会学術集会

何がわかって、  
何が変わったのか

プログラム・抄録集

**会長 藤森 敬也** (福島県立医科大学産科婦人科学講座 教授)

**会期 2016年8月27日(土)~28日(日)**

**会場 ザ・セレクトン福島** 〒960-8068 福島県福島市太田町13-73  
TEL: 024-531-1111

## ご挨拶

---



第 39 回日本母体胎児医学会学術集会会長

藤森敬也

(福島県立医科大学産科婦人科学講座教授)

このたび、第 39 回日本母体胎児医学会学術集会を 2016 年 8 月 27 日 28 日の両日に福島市で開催させて頂きます。誠に光栄に存じますと共に、皆様に深く御礼を申し上げます。福島市での開催は、故佐藤章名誉教授が 1991 年に開催された第 14 回以来、実に四半世紀ぶりとなります。私も入局して 4 年目に初めてヤギの動物実験の発表をさせて頂いた記憶がございます。

さて、今年の本学会のテーマとして「何がわかって、何が変わったのか」を挙げさせて頂きました。諸先輩方が築き上げられてきた事実に基づいて、周産期医療がどのように変わってきたのか、そして今後どのような方向に向かって行くべきなのか、考えていただける場になればと思いました。シンポジウムとして、このテーマから、「歴史を作った動物たち—何がわかって、何が変わったのか」と「胎児 well-being 評価法—何がわかって、何が変わったのか」の 2 つを考えております。最近、余り行なわれなくなった大動物を使用した胎児生理学の実験に関して、是非若い方々にも見て聞いてほしいという願いと、胎児 well-being 評価法の限界と新たな展開を探って頂ければと願っております。また、特別講演には、胎児 well-being 評価法のお話として、The Johns Hopkins 大学の Baschat 教授に FGR に関して、Biophysical profile score と胎児血流による管理法についてお話をさせていただく予定になっております。

8 月末のこの時期は、まだまだ福島市は残暑も厳しく大変暑いと思いますので、ME 懇話会の精神に則り、ノーネクタイの軽装でのご参加をお願いしたいと存じます。福島は遠いイメージがあるかもしれませんが、東京駅から新幹線で 1 時間半余りです。さらに、福島駅新幹線口（西口）すぐ目の前のザ・セレクト福島での開催ですので、会員の皆様はもちろん、コ・メディカルの方々も多数ご参加いただければと存じます。震災から 4 年半が経ち、元気になった福島で、若く明るく元気な医局員と共に皆様方をお迎えしたいと存じます。

# 日 程 表

8月27日(土)		8月28日(日)	
ザ・セレクトン福島			
第1会場 安達太良 I/II		第2会場 吾妻 I	
9:00	8:30~8:40 開会式 8:40~11:10  一般演題 胎児生理 TS-1~TS-15 座長：佐藤 昌司 中田 雅彦 石井 桂介	8:40~11:10  一般演題 母体管理・母体合併症 BK-1~BK-4 座長：経塚 標 BK-5~BK-9 座長：関谷 隆夫 BG-1~BG-6 座長：山田 秀人	8:30~9:30 一般演題 出生前診断① SZS-1~SZS-6 座長：高橋雄一郎
10:00			8:30~9:10 一般演題 周産期システム SS-1~SS-4 座長：篠塚 憲男
11:00	11:20~11:50 総会		9:45~12:25  シンポジウム II 胎児 well-being 評価法 ～何がわかって、 何が変わったのか
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー 1 共催：アトムメディカル株式会社 座長：増崎 英明 演者：上塘 正人	12:00~13:00 ランチョンセミナー 2 共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社 座長：秦 利之 演者：長谷川潤一	12:35~13:35 ランチョンセミナー 3 共催：シーメンスヘルスケア株式会社 座長：田中 守 演者：亀井 良政
13:00	13:15~14:15 特別講演 「Management of Fetal Growth Restriction」 演者：Ahmet A. Baschat		13:45~15:15 一般演題 出生前診断② SZS-7~SZS-11 座長：左合 治彦 SZS-12~SZS-15 座長：吉田 幸洋
14:00	14:30~17:30  シンポジウム I 歴史を作った動物たち ～何がわかって、 何が変わったのか		13:45~14:55 一般演題 胎児発育・新生児予後 THSY-1~THSY-7 座長：市塚 清健
15:00			15:40~15:50 閉会式
16:00		17:40~19:00 一般演題 多胎 TT-1~TT-3 座長：室月 淳 早産・分娩 SB-1~SB-5 座長：大槻 克文	
17:00			
18:00			
19:00	19:00~21:00 懇親会		

# プログラム

特別講演

シンポジウム1

シンポジウム2

一般演題

# プログラム

一般演題

8月27日(土) 8:40~11:10

第1会場 安達太良 I/II

## 胎児生理

座長：佐藤 昌司 (大分県立病院総合周産期母子医療センター)  
中田 雅彦 (東邦大学医療センター大森病院産婦人科)  
石井 桂介 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)

- TS-1 経産回数は胎動に影響を及ぼすのか？—KANETによる胎動の比較—  
花岡有為子 (香川大学医学部周産期学婦人科学)
- TS-2 胎児の性別により胎動に違いはみられるのか？—KANETでの比較—  
花岡有為子 (香川大学医学部周産期学婦人科学)
- TS-3 胎児胸水における胎児治療前後の胎児循環動態と児の予後  
小澤 克典 (国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター胎児診療科)
- TS-4 Fetal movement early in the second trimester  
アボリエルモハメッド (香川大学医学部周産期学婦人科学)
- TS-5 Fetal heart assessed using HDlive silhouette mode  
アボリエルモハメッド (香川大学医学部周産期学婦人科学)
- TS-6 胎児発育不全における右冠動脈遠位部 (dRCA) 血流描出の意義  
宮下 進 (獨協医科大学総合周産期母子医療センター産科部門)
- TS-7 胎動減少を訴える妊婦への正しい対処法  
赤岩 明 (小阪産病院)
- TS-8 当院で経験した胎児貧血をきたした3症例  
矢吹 淳司 (豊橋市民病院産婦人科)
- TS-9 Dual gate Doppler 法を用いた E/e'による胎児心拡張能の評価に関する検討  
鷹野真由実 (東邦大学医療センター大森病院)
- TS-10 CTG のレベル分類と臍帯動脈血ガス pH の関連についての検討  
植草 良輔 (豊橋市民病院産婦人科)
- TS-11 胎児胸腔-羊水腔シャント術における循環虚脱から見た静脈管血流の病態  
高橋雄一郎 (国立病院機構長良医療センター産科)
- TS-12 当センターにおいて、分娩第一期に高度遷延一過性徐脈を認めた症例の検討  
志村宏太郎 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)

**TS-13** 無心体双胎にラジオ波焼灼術を行った前後の健児の胎児脈圧の変化  
一位相差トラッキング法による計測  
室本 仁（宮城県立こども病院産科）

**TS-14** 先天性房室ブロックと胎児心拍数モニタリングの評価  
堀内 縁（国立循環器病研究センター）

**TS-15** 子宮動脈結紮による子宮内胎児発育不全（FGR）モデルマウスの作成とその Short Term Variability（STV）についての検討  
湊 敬廣（東北大学医学系研究科融合医工学分野）

総会

8月27日（土） 11:20～11:50

第1会場 安達太良 I/II

ランチオンセミナー 1

8月27日（土） 12:00～13:00

第1会場 安達太良 I/II

胎児心拍数モニタリング「胎児循環動態との関連性」

座長：増崎 英明（長崎大学病院長/長崎大学大学院産婦人科教授）

演者：上塘 正人（鹿児島市立病院産婦人科）

共催：アトムメディカル株式会社

特別講演

8月27日（土） 13:15～14:15

第1会場 安達太良 I/II

Management of Fetal Growth Restriction – Integration of Doppler and Biophysical Surveillance

座長：藤森 敬也（福島県立医科大学産科婦人科学講座）

演者：Ahmet A. Baschat（The Johns Hopkins Center for Fetal Therapy）

シンポジウム I

8月27日（土） 14:30～17:30

第1会場 安達太良 I/II

歴史を作った動物たち～何がわかって、何が変わったのか

座長：古川 誠志（杏林大学医学部附属病院産婦人科学）

安田 俊（福島県立医科大学産科婦人科学講座）

1

人工子宮とヒッジ胎仔副腎摘出モデルについて

海野 信也（北里大学医学部産科）

- 2 長期低酸素によるヒツジ胎仔 IUGR モデル作成の紹介  
室月 淳 (東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座胎児医学分野/宮城県立こども病院産科)
- 3 John Patrick の遺産～Preterm hypoxia & Recovery from in utero hypoxia～  
松田 義雄 (国際医療福祉大学病院産婦人科)
- 4 ヒツジ (ヤギ) 胎仔の生理学的慢性実験モデルを用いた呼吸様運動の研究  
鮫島 浩 (宮崎大学産婦人科)
- 5 基線細変動の歩み  
池ノ上 克 (宮崎大学)
- 6 Serendipity in Animal Experiment  
村田 雄二 (社会医療法人生長会医学教育センター・周産期医学研究所)

## 懇親会

8月27日(土) 19:00～21:00

第1会場 安達太良 I/II

## 一般演題

8月27日(土) 8:40～11:10

第2会場 吾妻 I

## 母体管理・母体合併症

座長：経塚 標 (福島県立医科大学産科婦人科学講座)

- BK-1 近赤外線を用いた新しい分娩時の母体出血モニタリング  
鈴木 一有 (浜松医科大学産婦人科)
- BK-2 子宮内反症予防を目的とした胎盤娩出時経腹超音波検査の有用性に関する検討  
米谷 直人 (徳島大学産科婦人科)
- BK-3 待機的管理を行った妊娠12週未満の流産症例の転帰  
太田 志代 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)
- BK-4 前置胎盤症例における回収式自己血輸血の有用性の検討  
大路 斐子 (東邦大学医療センター大森病院産婦人科)

座長：関谷 隆夫 (藤田保健衛生大学医学部産婦人科)

- BK-5 子宮破裂により産褥大量出血を来した1例  
永田 典子 (長崎大学産婦人科)
- BK-6 Rh(D)陰性妊婦の産科危機的出血に対して異型輸血を必要とした一例  
山田 美樹 (長崎大学病院産婦人科)

- BK-7**    Interventional radiology を併用した Cesarean hysterectomy の 3 症例  
秋葉 洋平 (慶應義塾大学医学部産婦人科)
- BK-8**    妊産婦死亡における剖検の重要性に関する検討  
長谷川潤一 (聖マリアンナ医科大学産婦人科)
- BK-9**    前置癒着胎盤に対する CIABO, IABO の有用性の検討  
平岩 幹 (福島県立医科大学産科婦人科学講座)

座長：山田 秀人 (神戸大学大学院医学研究科産科婦人科学分野)

- BG-1**    黄体化過剰反応 (Hyperreactio Luteinalis) と診断し、開腹術を回避し得た単胎妊娠の一例  
太崎友紀子 (福岡市立こども病院)
- BG-2**    当院における過去 11 年間の HELLP 症候群の後方視的検討  
林 理雅 (東邦大学大森病院医療センター産婦人科)
- BG-3**    膀胱タンポナーデで発症し血管塞栓術により治療を行った腎動静脈瘻合併妊娠の一例  
岡田真由美 (豊橋市民病院産婦人科)
- BG-4**    児の性差と母体の妊娠糖尿発症との関連  
山下 洋 (国立病院機構長崎医療センター)
- BG-5**    東日本大震災直後の被災地宮城、多くの妊婦が精神的ジストレスを抱えていた  
エコチル調査一次固定データより  
渡邊 善 (東北大学医学部産科婦人科)
- BG-6**    糖負荷試験 2 点陽性の妊娠糖尿病におけるインスリン必要量の検討  
安田 俊 (福島県立医科大学産科婦人科学講座)

ランチョンセミナー 2

8 月 27 日 (土) 12:00~13:00

第 2 会場 吾妻 I

超音波や胎児心拍数図をつかって臨床研究をしよう!

座長：秦 利之 (香川大学医学部母子科学講座周産期婦人科学)

演者：長谷川潤一 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学)

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社



## 多胎

座長：室月 淳（東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座胎児医学分野/  
宮城県立こども病院産科）

- TT-1 胎児静脈血液流量の違いから証明した reversal of TTTS の1例  
沖本 直輝（独立行政法人国立病院機構岡山医療センター産婦人科）
- TT-2 心拍動を有する無心体（TRAP sequence）に対して胎児治療を施行した1例  
道脇 理恵（福岡市立こども病院産科）
- TT-3 TTTS に対して FLP 施行後、一児に胎児発育不全、血流異常、心拍異常をきたし、子宮内胎児死亡に至った一例  
梅村なほみ（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）

## 早産・分娩

座長：大槻 克文（昭和大学江東豊州病院周産期センター）

- SB-1 内指接着型胎児オキシメーターを用いた分娩第Ⅱ期胎児脳酸素飽和度測定  
—カットオフ値設定とその意義  
内田 季之（浜松医科大学産婦人科）
- SB-2 非侵襲的連続心拍出量モニターを利用した経陰分娩直後の循環評価  
七條あつ子（徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野）
- SB-3 Ultrasound-Indicated Cerclage を行った自然早産・中期流産既往妊婦の周産期予後  
稲富 絢子（大阪府立母子保健総合医療センター）
- SB-4 当科で施行した経腹的子宮頸管縫縮術の2例  
宮下 紀子（長崎大学医学部産婦人科）
- SB-5 Kobak 針を使わない新しい産道の神経ブロックは母児双方に安全で確実な和痛効果が得られるため、院内助産所での安全・安心・安楽なお産を展開することに寄与できる  
宇津 正二（聖隷三方原病院産科）

## 出生前診断①

座長：高橋雄一郎（国立病院機構長良医療センター）

- SZS-1** Potter 症候群を呈した人魚体の2例  
佐藤真梨子（東京慈恵会医科大学附属病院産婦人科）
- SZS-2** 胎児徐脈性不整脈を契機に母体抗SS-A抗体陽性が判明し胎内治療を行った一例  
鷹野真由実（東邦大学医療センター大森病院）
- SZS-3** 胎児超音波検査で megacystis を疑った症例の診断時期別臨床的検討  
中野 嵩大（大阪府立母子保健総合医療センター）
- SZS-4** 腹壁破裂との鑑別が困難であった破裂性臍帯ヘルニアの1例  
伊藤 歩（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）
- SZS-5** 新生児同種免疫性血小板減少症の3例  
森實真由美（神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野）
- SZS-6** 妊娠初期の胎児精密超音波検査と NIPT の臨床的位置付けに関する研究  
篠塚 憲男（胎児医学研究所）

## シンポジウム II

8月28日(日) 9:45~12:25

第1会場 安達太良 I/II

## 胎児 well-being 評価法～何がわかって、何が変わったのか

座長：川端 市郎（松波総合病院周産期医療対策室）

池田 智明（三重大学産科婦人科）

- 1** 分娩直前の遷延一過性徐脈と児のアシデミア  
林 周作（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- 2** 胎児大動脈脈波波形解析を用いた心・末梢循環機能評価法に関する研究  
藤田 恭之（九州大学病院総合周産期母子医療センター）
- 3** FGR の管理と Well-being 評価  
梅原 永能（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター産科）
- 4** 分娩開始時の臍帯静脈流量が Fetal heart rate pattern に与える影響  
大場 智洋（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 5** 胎児心拍数基線細変動を用いた子宮内炎症評価の可能性  
経塚 標（福島県立医科大学産科婦人科学講座）

6

Population-based study に基づく周産期脳障害の pathway に関する臨床的検討  
 ～分娩時胎児心拍数モニタリングを中心に  
 土井宏太郎（宮崎大学産婦人科）

ランチオンセミナー 3

8月28日（日） 12:35～13:35

第1会場 安達太良 I/II

## 出生前遺伝学的検査の国内外の最近の動向

座長：田中 守（慶應義塾大学医学部産婦人科）

演者：亀井 良政（埼玉医科大学病院産婦人科）

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

一般演題

8月28日（日） 13:45～15:15

第1会場 安達太良 I/II

## 出生前診断②

座長：左合 治彦（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）

SZS-7

サイトメガロウイルス非初感染例での先天性感染発生日予測因子の検討  
 出口 雅士（神戸大学医学部産科婦人科）

SZS-8

出生前に胎児卵黄嚢静脈瘤と診断し出生後早期に抗凝固療法を行った2例  
 高木紀美代（長野県立こども病院総合周産期母子医療センター産科）

SZS-9

特発性肺動脈拡張の1例  
 山本 健太（香川大学医学部周産期学婦人科学）

SZS-10

先天性上気道閉塞症候群に対し EXIT（ex utero intrapartum treatment）を行い児の救命に成功した1例  
 青木 宏明（東京慈恵会医科大学産婦人科）

SZS-11

母児に同一の遺伝性腎疾患が認められた腎移植後双胎妊娠の1例  
 大谷 利光（慶應義塾大学医学部産婦人科）

座長：吉田 幸洋（順天堂大学医学部附属浦安病院）

SZS-12

胎児診断された重症大動脈弁狭窄症の2例  
 笹原 淳（大阪府立母子保健総合医療センター産科）

SZS-13

胎児肝内石灰化の三例  
 田口 彰則（瀬戸病院産婦人科）

- SZS-14** HIFUにおける焦点のナビゲーション及びキャビテーションの可視化に関する基礎研究  
瀬尾 晃平（昭和大学横浜市北部病院産婦人科）
- SZS-15** 着床前遺伝子診断実施を希望する色素失調症の事例に対する遺伝カウンセリングの2例  
佐藤 卓（慶應義塾大学医学部産婦人科学教室）

## 一般演題

8月28日（日） 8：30～9：10

第2会場 吾妻I

## 周産期システム

座長：篠塚 憲男（胎児医学研究所）

- SS-1** 胎児病名標準化の試み—胎児医療の確立に向けて  
室月 淳（宮城県立こども病院産科）
- SS-2** 手動プリセットステアラブル高斜角ドプラ探触子とその1点アクセス胎児心拍陣痛モニタリングへの応用  
竹内 康人（香川大学瀬戸内圏研究センター）
- SS-3** 胎児心拍数計を他の学術研究領域（例えば音楽音響学）におけるリズムストリップ分析に流用する  
幸田 学（秋葉が丘研究所）
- SS-4** ウェブサービス形式にて実装する遠隔胎児心拍陣痛計の要求仕様記述とプロトタイピングの試み  
竹内 康人（香川大学瀬戸内圏研究センター）

## 一般演題

8月28日（日） 13：45～14：55

第2会場 吾妻I

## 胎児発育・新生児予後

座長：市塚 清健（昭和大学横浜市北部病院産婦人科）

- THSY-1** 常染色体劣性多発性嚢胞腎の胎児診断症例の予後  
金井 麻子（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- THSY-2** 異なる転帰をたどった胎児尿路拡大の2例  
比嘉 貴子（帝京大学医学部附属病院産婦人科）
- THSY-3** 出生後に胎便性腹膜炎及び食道閉鎖症と診断された総排泄腔遺残症の1例  
正岡 駿（順天堂大学医学部付属浦安病院）
- THSY-4** 妊娠後期の母体血清トリグリセリド濃度と胎児過剰発育  
菅 幸恵（国立病院機構長崎医療センター産婦人科）

- THSY-5** 静脈管逆流を認めたがその後消失し妊娠期間を延長できた胎児発育不全の5例  
～静脈管逆流は胎児発育不全の最終所見なのか？～  
岩垣 重紀（国立病院機構長良医療センター産科）
- THSY-6** 羊水注入療法を含めた FGR132 例の発達遅滞に関する多変量解析  
志賀 友美（岐阜大学医学部附属病院成育医療科・女性科）
- THSY-7** DV 逆流を認めたが胎児死亡に至った早期発症重症 FGR の経過  
～生育限界未満における対応～  
千秋 里香（国立病院機構長良医療センター産科）